



Pack
20

Ferrari

250 GTO



Ferrari 250 GTO

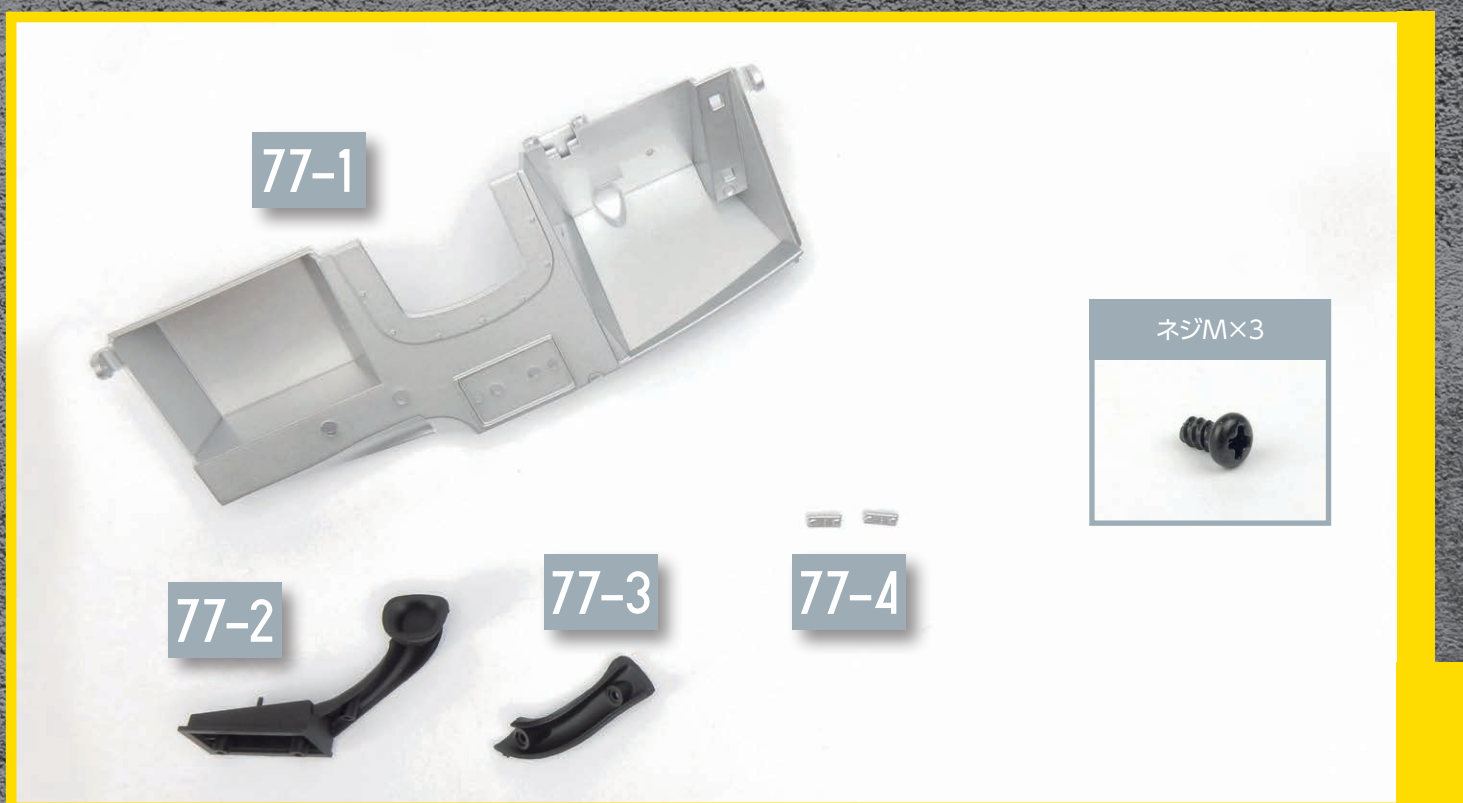
組み立てガイド

| | | |
|-----------------|--------------------|-------|
| STAGE 77 | ファイアーウォール | P.305 |
| STAGE 78 | ファイアーウォールフレーム | P.309 |
| STAGE 79 | ダッシュボードとステアリングホイール | P.313 |
| STAGE 80 | ファイアーウォール・コンポーネント | P.317 |



ファイアーウォール

ファイアーウォールを2回にわたって組み立てていく。



パーツリスト

- 77-1 ファイアーウォール
- 77-2 ダクトパーツ1
- 77-3 ダクトパーツ2
- 77-4 サイドプレート×2

ネジ類

ネジM(P2.3×4 mm)×3 (1本は予備)

ヒント ●ネジは穴に対して真っ直ぐに当てて締め込む。斜めに締めると、途中で締められなくなる場合がある。●金属製パーツのネジを締める際、途中で硬くなったらネジを緩め、削れて出たカスを取り除くと締めやすくなる。●ネジを締めにくい場合は、あらかじめ各パーツにネジを締めるかタップすることにより、ネジの溝を作っておくとよい。●ネジの先端に市販のミネラルオイルなどを少量付けると締めやすくなるので試してみよう。●プラスチック製パーツにネジを締める場合は、締め過ぎるとパーツが割れたり、ネジの溝が崩れて締まらなくなる場合がある。パーツ同士がある程度固定されたら、締めるのをやめる。●パーツが外れやすい場合は、酢酸ビニル系が合成ゴム系の接着剤を使うとよい。瞬間接着剤は、乾燥すると周囲が白くなる(白化する)ことがあるので注意しよう。

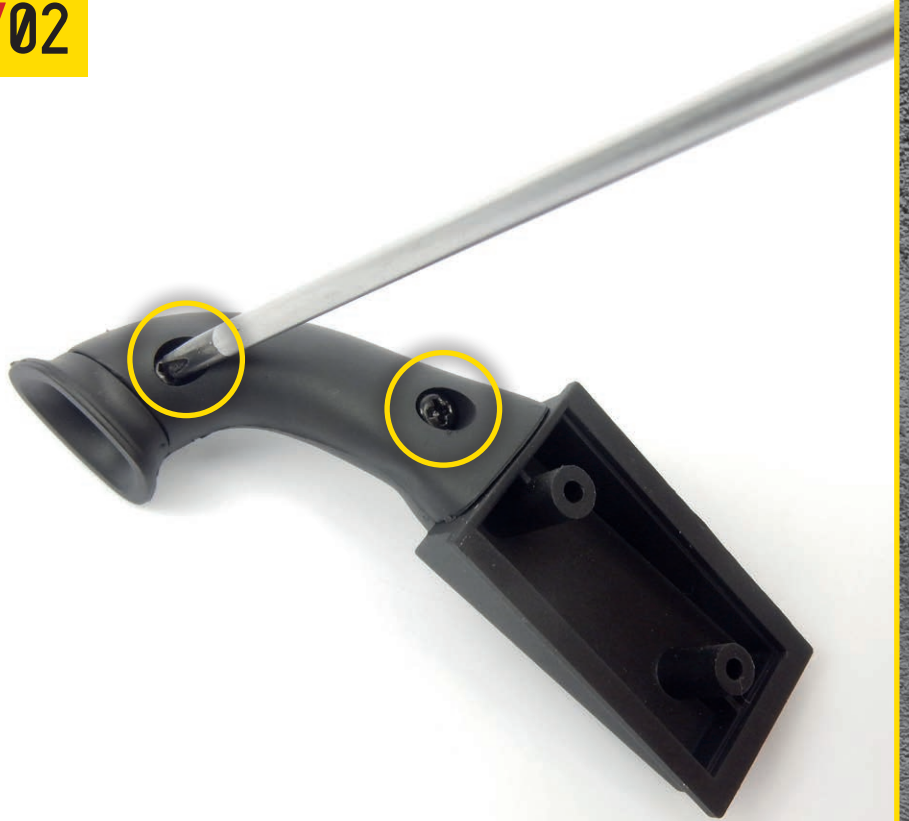


77-2(ダクトパーツ1)と
77-3(ダクトパーツ2)を合
わせる。写真のようにパー
ツの形状に合わせて、正し
い向きを確認しよう。

/01



/02



2本のネジMで固定する。



STAGE 77 の完成

ファイアーウォールダクトができた。
ファイアーウォールや2枚のサイドプレートなどとともに大切に保管しておこう。

ファイアーウォールフレーム

ファイアーウォールを仕上げよう。



78-1

78-2



78-3



ネジM×7



パーツリスト

78-1 ファイアーウォールフレーム

78-2 フットレスト

78-3 ダッシュボードサポート

ネジ類

ネジM(P2.3×4 mm)×7 (1本は予備)

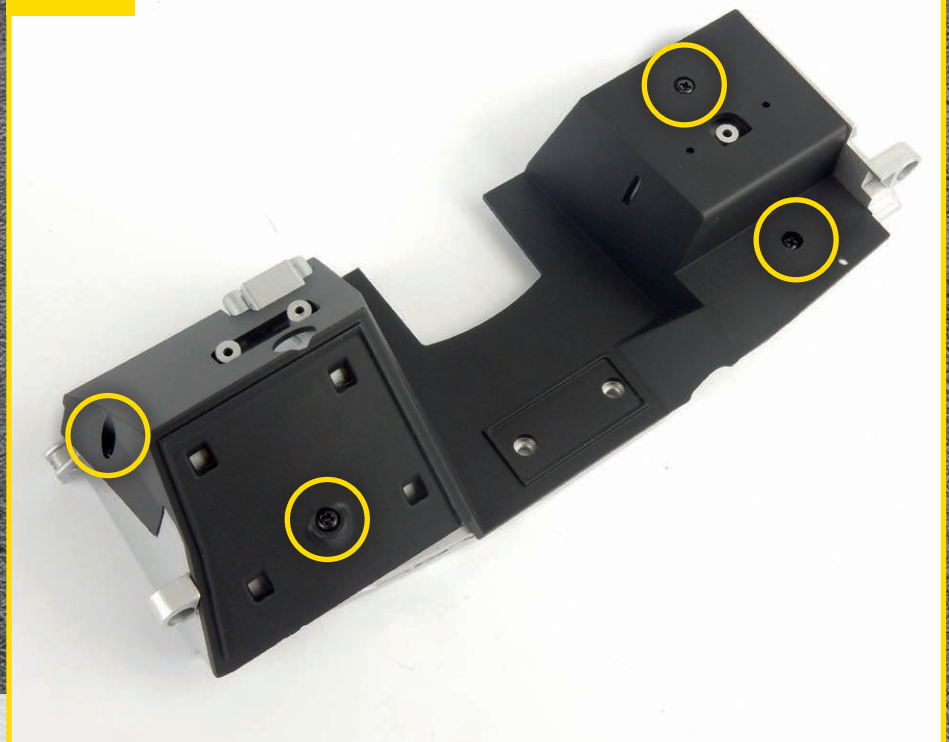
ヒント ●ネジは穴に対して真っ直ぐに当てて締め込む。斜めに締めると、途中で締められなくなる場合がある。●金属製パーツのネジを締める際、途中で硬くなったならネジを緩め、削れて出たカスを取り除くと締めやすくなる。●ネジを締めにくい場合は、あらかじめ各パーツにネジを締めるかタップすることにより、ネジの溝を作っておくとよい。●ネジの先端に市販のミネオイルなどを少量付けると締めやすくなるので試してみよう。●プラスチック製パーツにネジを締める場合は、締め過ぎるとパーツが割れたり、ネジの溝が崩れて締まらなくなる場合がある。パーツ同士がある程度固定されたら、締めるのをやめる。●パーツが外れやすい場合は、酢酸ビニル系が合成ゴム系の接着剤を使うとよい。瞬間接着剤は、乾燥すると周囲が白くなる(白化する)ことがあるので注意しよう。

STAGE78



STAGE77 で保管している77-1(ファイアーウォール)を用意し、78-1(ファイアーウォールフレーム)を取り付ける。写真のように向きを合わせよう。

/02

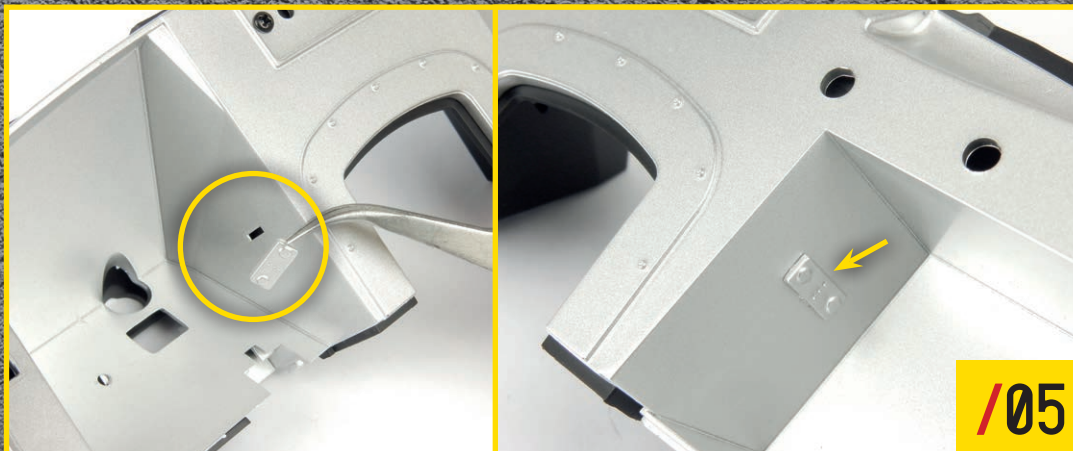
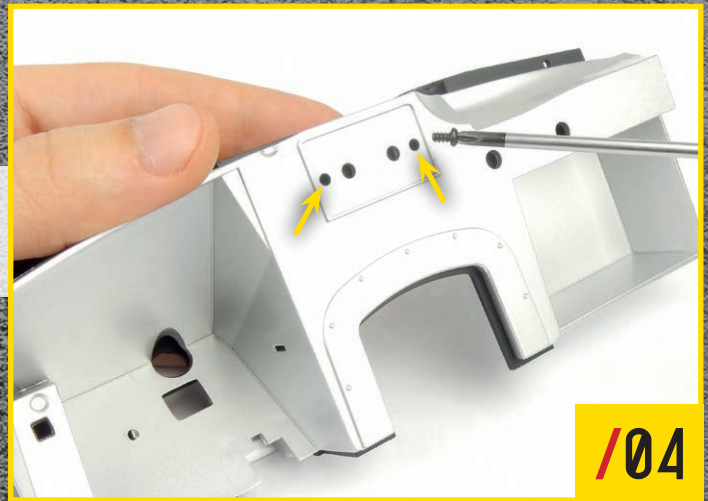


4本のネジMを写真の位置に固定する。



STAGE 77 で組み立てたファイアーウォールダクトを取り出し、写真の位置に取り付ける。

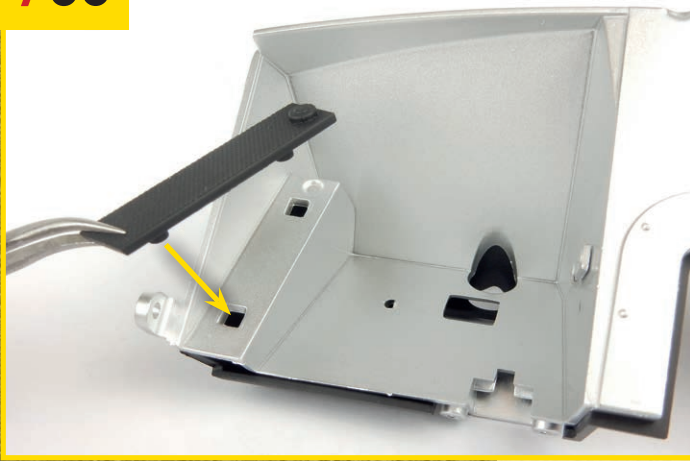
2本のネジMを写真の位置にねじ込み、ダクトをファイアーウォールに固定する。



STAGE 77 で保管している2枚の77-4(サイドプレート)を、写真のようにファイアーウォールにはめ込む。



/06



最後に、78-2(フットレスト)をファイアーウォールの左側に取り付ける。



STAGE78 の完成

ファイアーウォールが完成した。

ダッシュボードと ステアリングホイール

ダッシュボードとステアリングホイールに属するさまざまなパーツを組み立てよう。

79-1



79-3



79-4



79-5



79-6



79-2



79-7



79-8



ネジL×3



パーツリスト

79-1 スイッチレバーベース

79-2 ワッシャー

79-3 スイッチレバー

79-4 ステアリングベースA

79-5 ステアリングベースB

79-6 リアビューミラー

79-7 計器盤パーツ

79-8 スイッチ付きケーブル

ネジ類

ネジL (P1.8×3mm)×3 (1本は予備)

ヒント ●ネジは穴に対して真っ直ぐに当てて締め込む。斜めに締めると、途中で締められなくなる場合がある。●金属製パーツのネジを締める際、途中で硬くなったならネジを緩め、削れて出たカスを取り除くと締めやすくなる。●ネジを締めにくい場合は、あらかじめ各パーツにネジを締めるかタップすることにより、ネジの溝を作っておくとよい。●ネジの先端に市販のミンソイルなどを少量付けると締めやすくなるので試してみよう。●プラスチック製パーツにネジを締める場合は、締め過ぎるとパーツが割れたり、ネジの溝が崩れて締まらなくなる場合がある。パーツ同士がある程度固定されたら、締めるのをやめる。●パーツが外れやすい場合は、酢酸ビニル系が合成ゴム系の接着剤を使うとよい。瞬間接着剤は、乾燥すると周囲が白くなる(白化する)ことがあるので注意しよう。

STAGE 79



79-7(計器盤パーツ)4つを切り離す。それぞれのパーツを傷つけないように注意。

/01

/02



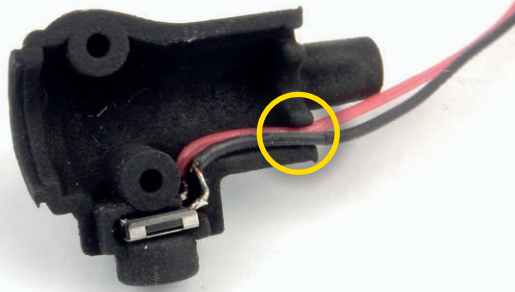
STAGE B までに組み立てたダッシュボードを用意する。写真の位置に79-7(計器盤パーツ)をはめ込む。もし必要であれば、はめ込む前にスタッドに接着剤をつけてもよい。



/03



79-3(スイッチレバー)を79-1(スイッチレバーベース)に押し込み、79/2(ワッシャー)の穴に通す。写真のように向きを合わせ、ワッシャーを最後まで押し込む。

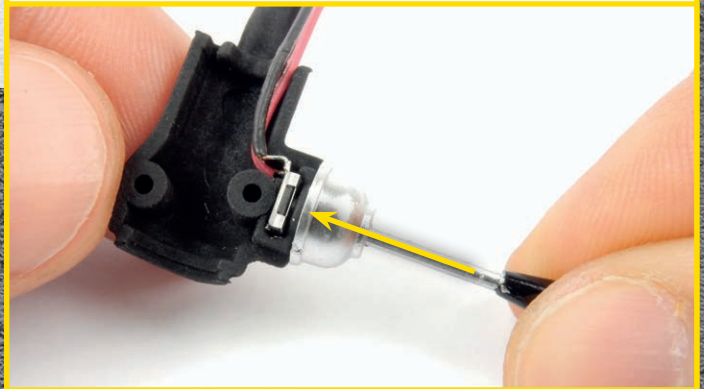
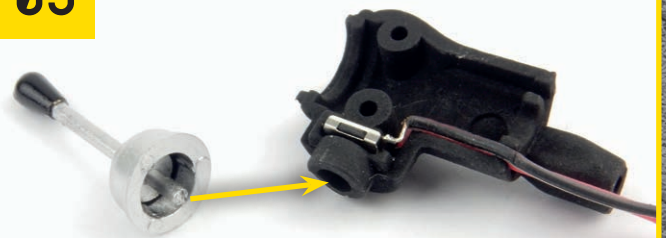


79-8(スイッチ付きケーブル)に取り付けられているスイッチを79-4(ステアリングベース A) 内側所定の位置に入れ、写真のようにケーブルを配置する。この時パーツを傷つけないよう注意。

/04

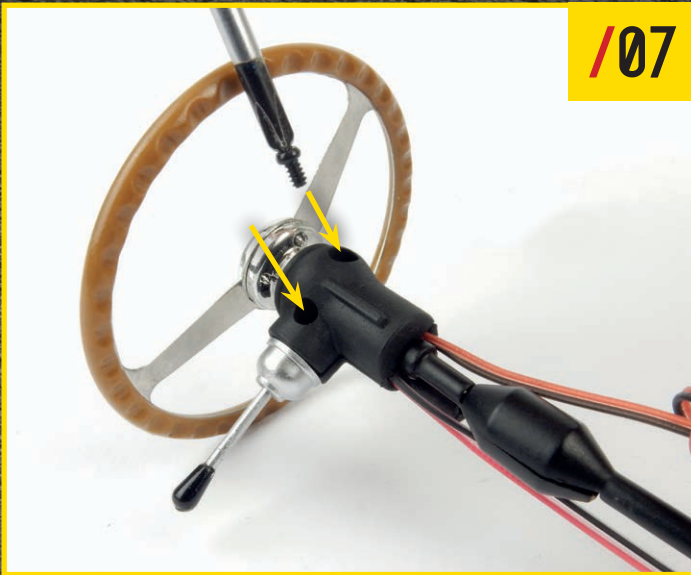
スイッチレバーをステアリングベース A に取り付け、写真のような向きにする。スイッチが「カチッ」という音がするまで、スイッチレバーを軽く押し込む。

/05



/06

STAGE III で組み立てたステアリングホイールを用意し、ステアリングベース A を取り付け。写真の向きを確認する。ケーブルなどのパーツを傷つけないよう注意。



79-5(ステアリングベースB)を取り付け、2本のネジLで固定する。

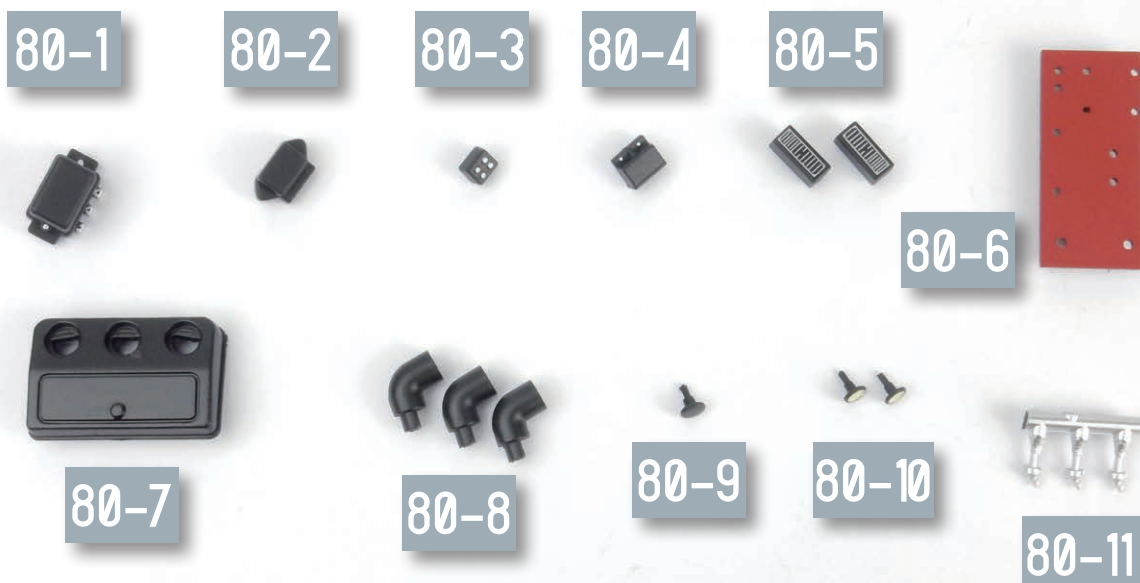


STAGE79 の完成

ダッシュボードとステアリングコラムの組み立てが完了した。バックミラーとともに大切に保管しておこう。

ファイアーウォール・コンポーネント

ファイアーウォールにいくつかの小さなパーツを加えていく。



パーツリスト

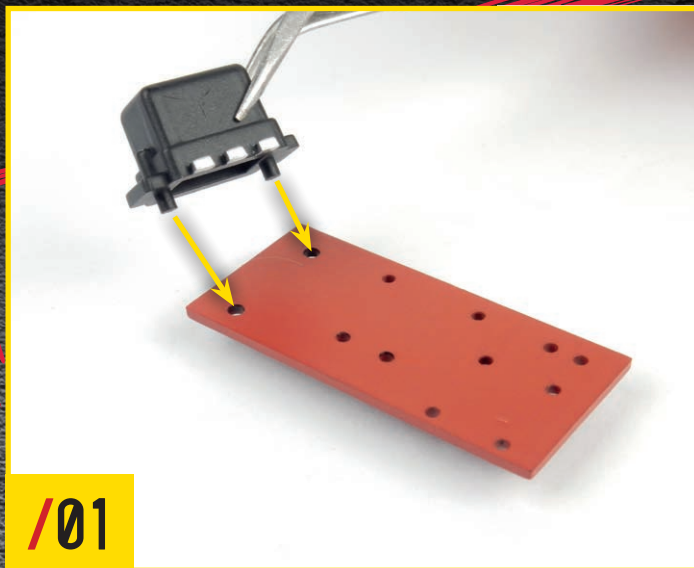
80-1 小型パーツ1
80-2 小型パーツ2
80-3 小型パーツ3
80-4 小型パーツ4

80-5 ヒューズボックスx 2
80-6 電気系統ベースボード
80-7 パイプハウジング
80-8 助手席エアパイプx3

80-9 スイッチA
80-10 スイッチBx2
80-11 スイッチCx3

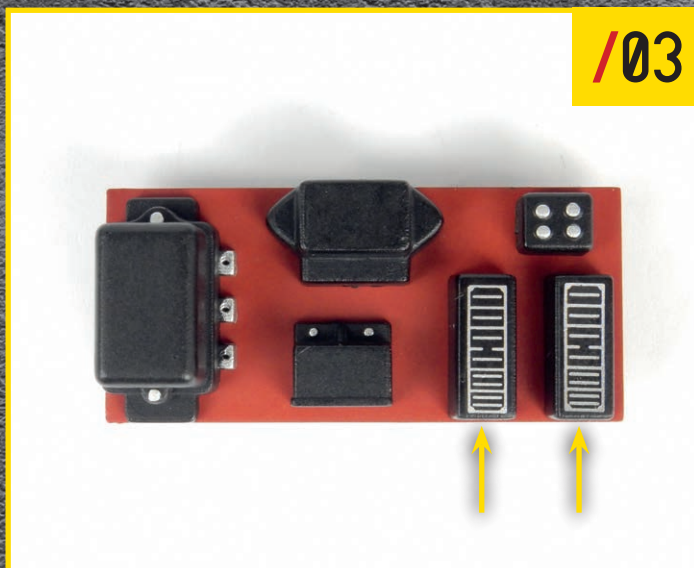
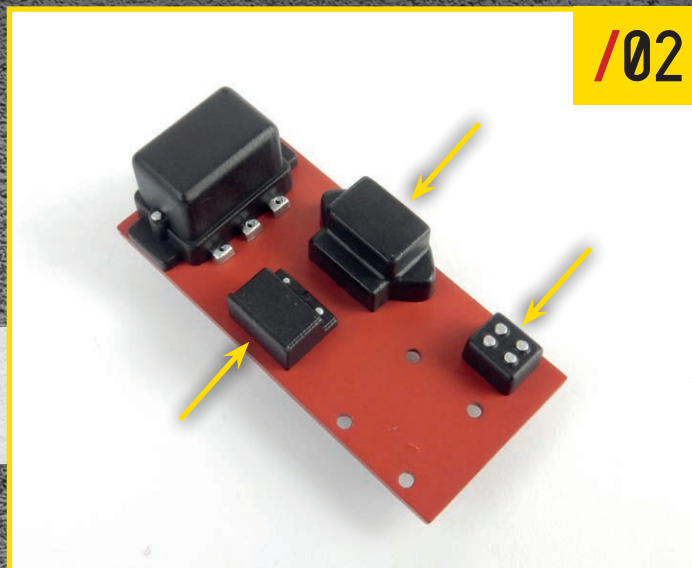
ヒント ●ネジは穴に対して真っ直ぐに当てて締め込む。斜めに締めると、途中で締められなくなる場合がある。●金属製パーツのネジを締める際、途中で硬くなったならネジを緩め、削れて出たカスを取り除くと締めやすくなる。●ネジを締めにくい場合は、あらかじめ各パーツにネジを締めるかタップすることにより、ネジの溝を作っておくとよい。●ネジの先端に市販のミネラルオイルなどを少量付けると締めやすくなるので試してみよう。●プラスチック製パーツにネジを締める場合は、締め過ぎるとパーツが割れたり、ネジの溝が崩れて締められなくなる場合がある。パーツ同士がある程度固定されたら、締めるのをやめる。●パーツが外れやすい場合は、酢酸ビニル系が合成ゴム系の接着剤を使うとよい。瞬間接着剤は、乾燥すると周囲が白くなる(白化する)ことがあるので注意しよう。

STAGE 80

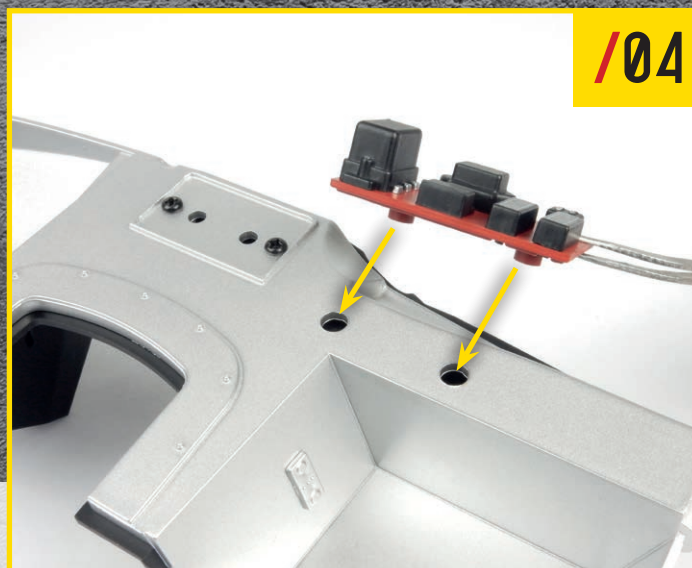


写真のように、80-2(小型パーツ2)と80-3(小型パーツ3) 80-4(小型パーツ4)を電気系統ベースボードのそれぞれの位置に取り付ける。

80-6(電気系統ベースボード)を用意し、写真の向きに置く。
80-1(小型パーツ1)を取り付ける。軽く押しこむとよい。



さらに、2つの80-5(ヒューズボックス)をベースボードに取り付ける。これも軽く押し込んだほうがよい。写真をよく見てパーツの向きを確認する。



STAGE 78 までに組み立て作業したファイアーウォールを用意し、電気系統ベースボードを写真のように取り付ける。



/05



80-7 (パイプハウジング) のスタッドをファイアウォールの穴に押し込む。

/06



3本の80-8 (助手席エアパイプ) の半円形の端を、ハウジングの半円形の穴に差し込む。

/07



STAGE 2B で保管している78-3 (ダッシュボードサポート) を用意する。80-9 (スイッチA) は中央の穴に、80-10 (スイッチB) 2本は両横の穴に、それぞれ挿入する。

3つの80-11 (スイッチC) を切り離す。パーツ傷つけないように注意する。



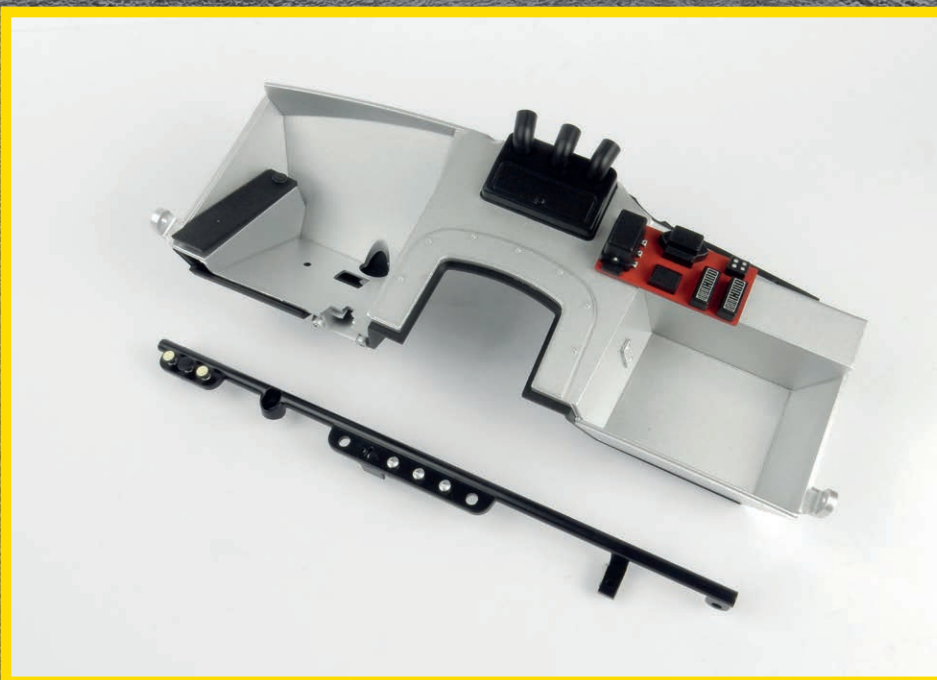
/08



/09



スイッチCの半円形の端を、ダッシュボードサポート中央部にある半円形の穴にそれぞれ差し込む。



STAGE 09 の完成

ファイアーウォールとダッシュボードサポートの組み立てが完了した。